

市報 やまぐち

昭和61年

8月1日

No. 937

人の動き（7月1日現在）	
人口	122,066 (+ 1,209)
男	58,531 (+ 535)
女	63,535 (+ 674)
世帯数	43,181 (+ 685)
（ ）内は前月との比較	

発行 山口市役所  
編集 企画部広報課  
印刷 (株)丸二商行



## 高校総体はじまる

あふれる熱気  
ふるさとの夏祭り

六百年の昔から、病難避けの夏祭りとして伝わる「山口祇園祭」が、今年も盛大に行われました。七月二十日の夕刻、八坂神社の鷺舞神事で幕を明け、四百人の裸ん坊が四角・六角・八角の輿（みこし）をかついで商店街を練り歩きました。二十一日の大内時代行列、二十四日の市民総踊りなど八日間多くの人出でにぎわいました。今日から「昭和六十一年度全国高等学校総合体育大会」が始まりました。全国から集う高校生たちが、市民みんなの温かい心で包んであげましょう。



(3)



## 市社会教育委員会議の高田議長から提言書を受ける山城市教育長

- 1 公民館の設置について  
(1) 大殿、白石、湯田  
三地区に独立した  
公民館の設置

2 公民館のセンター  
的役割りを果たす  
中央公民館の設置

2 公民館の施設・設備  
(1) 老朽、狭い公民  
館の早急な増改築  
(2) 住民の学習要求や  
活動に応える施設

I 公民館

七月八日、市社会教育委員会議  
長（高田良雄議長・委員二十四人）から山城右二市教育長に、「生涯学習の視点に立った社会教育の在り方」についての提言書が提示されました。この提言は、昭和五十九年十

す。提言の概要は、次のとおりで

## 生涯学習の 視点に立った

# 社会教育の在り方 育委員会議の提言まとめ

“思いやり みんなのための  
交通安全”をスローガンに、夏  
の交通安全健民運動が、県下一  
斉に展開されます。

昭和六十一年交通安全ブロード  
ガン 〈子供からの作品〉  
とび出しは めいわくいつば

老齢福祉年金  
受給者の皆さんへ

この定期の届け出が遅れますと、十一月の年金受け取りまでに、年金証書がお返しできないことがありますのでご注意ください。所得制限により、年金が支給停止になつている人も必ず届け出をしてください。

市税はすでに市報に掲載しました市民税及び固定資産税を中心的税目としていますがその他にも多くの税目からなりたっています。

■たばこ消費税  
たばこの消費に対し課税する消費税で、法律上の納税義務者は卸販売業者等となっていますが、実質上の負担者は消費者です。

## 夏の交通安全健民運動

8月11日～20日

(④) 暴走族の追放  
 (③) 歩行者・自転車利用者 特に子供と高齢者の交通事故防

シートベルト 車社会の 身  
シートベルト 向け  
（運転者向け）  
だしなみ  
（歩行者・自転車利用者向け）  
「気をつけて」 朝のひと言  
忘れずに

八ヶ月の年金を受けてから月支  
までに、年金証書と年金を受け  
る印鑑を持って、市保険年金課に  
または出張所で定時の届け出を  
してください。届け出を受けた後  
年金証書は、十一月十一日から

# た ば こ 消 費 税 と は…

軽自動車税

とば

A man with his arms crossed and a woman gesturing while speaking.

自動車税を納めないと車検を受けられないんですって！

また、軽自動車税は、四月一日現在の所有名義人に対し  
て課税されます。廃車または名

■入湯税  
特別土地保有税

## 今月の 納税納付



いました。

体育施設の整備では、高校総体関連事業として横野川運動公園の施設整備をし、市民球場の公共下水道接続工事をしました。

また、コミュニティ活動推進事業として、自治会集会所の建物に補助を行い、南部地域センター建設に向けて、環境の整備に着手しました。

### ・社会福祉の充実

#### 福祉作業所の建設など

各社会福祉施設・児童福祉施設と保育園のホール施設の整備等に努めました。

また、新たに在宅老人デイ・サービスリフトバスの購入と心身障害者福祉作業所の建設等により、社会的に弱い立場の人たちが希望を持った生活ができるよう配慮しました。

その他、福祉優待乗車証の交付、福祉タクシー事業補助をはじめ老人クラブ、福祉団体への補助等も引き続き実施しました。



下塙小路に完成した福祉作業で軽作業に励む人たち

場整備（仁保松柄）を実施すると共に、水田転作の促進をはかりました。また、新地域農業生産総合振興対策事業として、農機械購入・共同利用施設整備事業等に補助しました。

また、ため池施設災害予防事業として、危険ため池の余水吐の切り下げに補助すると共に、ため池の現況調査も実施しました。林業・水産業では、森林病害虫の予防、公有林の整備、林道の改良工事等の実施をしました。

また、継続事業として、山口漁港改修工事を進めてきました。商工業では、引き続いて商店街アーケードカラー舗装に補助すると共に、中小企業の振興に努めました。

### 年金積立金と 簡易生命保険の 融資事業

#### 昭和60年度 特別会計決算見込額

		(単位：千円)	
会計区分	歳入	歳出	
国民健保	4,199,523	4,373,063	
老人同和対策資金	5,673,834	5,673,293	
畜産事業	249,479	239,258	
水道事業	16,922	16,922	
土地事業	2,495,074	2,495,074	
駐車場事業	121,772	121,772	
特種事業	92,152	92,152	
合計	12,897,408	13,050,583	

#### 特別会計決算見込み

昭和六十年度特別会計決算見込みは左表のとおりです。

なお、国保会計の十七万三千五百四十万円の不足については、六十年度で繰上充用しました。

また、市有財産現在高と市債現在高は、下表のとおりです。

#### 市債現在高

(61.3.31現在)

区 分	昭和59年度末現在高	昭和60年度末現在高
一般会計	18,334,607	19,072,412
特別会計	9,429,531	9,890,413
合 計	27,764,138	28,962,825

#### 市有財産現在高

区 分	現 在 高
地物	1,524,367.47 m <sup>2</sup>
林木	246,348.43 m <sup>2</sup>
券利	6,497.56 ha
証券	648,393.00 円
権利	52,160,000 円
金地	177,620,000 円
基	1,974,173,690 円
土建	2,065,511,060 円
山立	6,431.38 m <sup>2</sup>
有	
資	
出	
債	
基	
土	
現	
土	

#### 同和問題を考える

それに、小・中学校PTAより各一名、同和教育推進委員三名となっています。

会長は嶺村康さん（自治教育推進委員）です。

大歳地区の社会同和教育はこれまで公民館・婦人会・PTAなどで進めていましたが、それから昭和六十一年七月に会を終えるまで、毎月十五名から二十名の有志の方々の参加があり、充実した会合が行なわれていました。

しかし、次第に「参加者が固定化し、大歳地区全体への広がりが少ない」などの反省から、新たに大歳地区同和教育推進協議会を設立することを提案し、今後その実現に努力していくことを約束して会を開じました。

その後、数回の準備会をもち、大歳地区同和教育推進協議会が、今年の六月二十五日に発出しました。

これは、今後の大歳地区同和教育推進の中心母体になるものです。

この協議会は十名の委員よりなり自治振興会、公民館運営審議会、婦人会、小・中学校

### 社会同和教育 推進協議会を設立

によると同和問題の認知時期を対象として、同和問題に関する意識調査が行われましたが、それ

は「小・中学生時代」が五十五%。認知方法は「父母や家族」が一番多く「近所の人から聞いた」が二番目になっています。最初に、同和問題について偏見を植えつけられる

と、それがそのまま現在に及んでくるというのが実情ではないでしょか。公民館を事務局として、市民の自主的な活動をされる本同和教育推進協議会の発展を期待します。

### ・産業の振興

#### ほ場整備・ため池の整備

農業では、継続事業としてほ

- 下塙小路排水路改修事業
- 九百三十万円
- 学校建設事業（四校）
- 二億七千七百五十万円

次のようにになります。  
これがどのようにならわれたかを各施策ごとの歳出割合でみると

- 産業の振興
- 七千三百七十五円

#### 同和問題を考える

考



### 一人当たりの税金の行方

決算見込みからみた  
一人当たりの税金の行方

みんなに納付していただき  
た市税は、総額百十一億四千八  
十二万三千円でした。

これを一世帯当たりにする  
と二十六万六千八百七十八円。

また、市民一人当たりにする  
と九万二千八百七十九円となり、

これがどのようにならわれたかを各施策ごとの歳出割合でみると

- 教育文化および体育の振興
- 一万二千五百七十六円
- 社会福祉の充実
- 一万七千六十二円

次のようにになります。

協議会の発展を期待します。

それに、小・中学校PTAより各一名、同和教育推進委員三名となっています。

会長は嶺村康さん（自治教育推進委員）です。

大歳地区の社会同和教育はこれまで公民館・婦人会・PTAなどで進めていましたが、それから昭和六十一年七月に会を終えるまで、毎月十五名から二十名の有志の方々の参加があり、充実した会合が行なわれていました。

しかし、次第に「参加者が固定化し、大歳地区全体への広がりが少ない」などの反省から、新たに大歳地区同和教育推進協議会を設立することを提案し、今後その実現に努力していくことを約束して会を開じました。

その後、数回の準備会をもち、大歳地区同和教育推進協議会が、今年の六月二十五日に発出しました。

これは、今後の大歳地区同和教育推進の中心母体になるものです。

この協議会は十名の委員よりなり自治振興会、公民館運営審議会、婦人会、小・中学校

によると同和問題の認知時期を対象として、同和問題に関する意識調査が行われましたが、それ

は「小・中学生時代」が五十五%。認知方法は「父母や家族」が一番多く「近所の人から聞いた」が二番目になっています。最初に、同和問題について偏見を植えつけられる

と、それがそのまま現在に及んでくるというのが実情ではないでしょか。公民館を事務局として、市民の自主的な活動をされる本同和教育推進協議会の発展を期待します。



△いい友達って、どんな友達？

ふれあいシンポジウム「親と子で考えようみんなのふれあい」が7月12日、県視聴覚センターで開かれた。参加した子供たちとお母さんたち約200人は、遊びや友達関係などについて一緒に考え合った。



▷ボクらもわらじ作りに挑戦

恒例の「福祉の市」が7月13日、市福祉センターで開かれ、多くの市民でぎわつた。子供たちは人形劇を見たり、お年寄りと一緒にわらじや竹の水鉄砲を作ったりして楽しんだ。



△こんな草花にも薬効が

身近にある薬用植物展が7月18日・19日、市民会館で開かれた。訪れた多くの市民は、野菜や草花の薬効に興味深く見入っていた。



△清掃でさわやかな汗

高校総体が目前となつた7月13日、自治会や子ども会など約一万四千五百人が参加して、市内全域で清掃が行われた。吉敷の国道九号バイパスでは、ちらほらと咲き始めたコスモスの間の草取りに汗を流した。



△晴れの栄誉をたたえ、祝賀会

春の叙勲、褒章を受章された10人を迎え祝賀会が、7月22日市民会館で開かれ、集まった約120人とともに栄誉をたたえあった。

△ボクらは幼年消防クラブ

幼年消防クラブの結成式が7月15日、菅内幼稚園と湯田幼稚園で行われ、火の用心の法被を着た園児たちは「火遊びはしません」と誓い合つた。



## テレホン育児相談 22-6545

## 山口県職員採用試験 初級・保健婦等

市では、小学校入学前の乳幼児をもつ保護者の方を対象

に「テレホン育児相談」を開設しています。

育児やしつけなど子育てに

関する不安や悩みについて、

保育園のベテラン主任保母が

相談に応じます。お気軽にご

相談ください。

○開設日時 毎週月曜日と金曜日の午前十時から午後三時まで

○電話番号 22-6545  
(愛媛園湯田保育所内)

## 昭和六十一年度

### 警察官A・B採用試験

■申込期限 9月4日(木)まで

■第一次試験日 9月28日(日)

■試験会場 山口県警察学校及び岩国・徳山・宇部・下関の各警察署

■受験資格 警察官A・昭和三十四年四月一日から昭和四十年四月一日までに生まれた男子で、学校教育法に規定する大学(短大を除く)の卒業者又は昭和六十二年三月までに卒業見込みの者

■警察官B・昭和三十四年四月二日から昭和四十四年四月一日までに生まれた男子(前記警察官Aに該当しない者)

■問い合わせ 受験申込書は、山口人事委員会事務局へ郵便で請求する場合、七十円切手を貼り、郵便番号・あて先を明記した返信用封筒を同封のこと。なお、受験申込書は、山口県税事務所にもあります。

■問い合わせ 受験資格など詳しく述べ、受験手続などを詳しくは、山口人事委員会事務局(〒753 滝町1-1 通22-3111)へ

■受験手続き 受験申込書は、山口人事委員会事務局へ郵便で請求する場合、七十円切手を貼り、郵便番号・あて先を明記した返信用封筒を同封のこと。なお、受験申込書は、山口県税事務所にもあります。

■問い合わせ 受験資格など詳しく述べ、受験手続などを詳しくは、山口人事委員会事務局(〒753 滝町1-1 通22-3111)へ

■問い合わせ 詳しくは、山口警察署又は、最寄りの派出所・駐在所へ

○相談内容 薬の正しい使い方をはじめ薬の効果、副作用の有無、衛生害虫の駆除法など

## 薬の相談室

23-1193

山口保健所では、県薬剤師会の協力を得て、くすりの相談室を設置しています。お気軽にご相談ください。

○電話番号 23-1193  
○時間 平日、午前9時～正午  
午後1時～4時、土曜日、午前9時～正午

問合せ 詳しくは、山口警察署又は、最寄りの派出所・駐在所へ



